

令和3年5月吉日

利用者・家族の皆様
関係機関の皆様

新型コロナウイルス感染症への対策のお知らせとお願い

医療法人 つじ・クリニック
つじ訪問看護ステーション
管理者 井上 明美

日頃から、つじ訪問看護ステーションのサービスのご利用ありがとうございます。

皆様におかれましては、今回の新型コロナウイルス感染症拡大に関して、大変ご心配されていることと思います。そこで、つじ訪問看護ステーションにおける方針と対応についてお知らせいたします

皆さまには、ご了承の上、ご協力いただきたくお願いいたします。

1. つじ訪問看護ステーションの基本方針

当事業所は、地域医療に貢献し信頼される訪問看護事業所として、現在の状況にあってもできる限り通常どおりの訪問看護サービスを提供したいと考えています。そのためには、利用者様やご家族様、さらには職員も新型コロナウイルス感染症に罹患している可能性を想定したうえで対応をすることが必要と考えております。

まず、健康な状態での訪問を保証するために、職員は毎日の検温で37℃以上の発熱が生じていないか、のどの痛みなどの症状が起きていないかの体調管理を行っています。少しでも症状がある場合は、管理者に申告し、新型コロナウイルス感染症の診断がつかなくても自宅待機（病休）とします。職員は、専門職として自覚をもち、自己検温等自らの健康管理に努め、また、職員の家族が発熱等の症状があった場合も、管理者に申告し、念のために自宅待機とします。

2. 皆様へのお願い

職員は、訪問前に利用者様、ご家族様が発熱や肺炎（呼吸が苦しくなる。発熱がある。疲れやすいなど）のような症状がないか、確認をさせていただく場合があります。もし、利用者様やご家族様が発熱している場合は、マスクの装着をお願いし、手洗いをお願いいたします。

主治医により利用者様自身が新型コロナウイルス感染を疑われた場合は、主治医と相談し、対応させていただきます。そして、他の利用者様へのウイルス感染を予防するため、病状によっては訪問看護を控えさせていただくか、訪問看護を1日の最後の時間に変更させていただくことがあります。

また、ご家族様にも、発熱等の症状がある場合は、マスクを着用していただき、職員が訪問し、ケアやリハビリを実施している間は、別室にて待機していただきますようお願いいたします。

また、政府の示した地域感染が拡大し、当ステーションでもし欠勤者が増えた場合、状態が安定されている方には、訪問回数を減らしていただくご相談をさせていただきます。ご理解、ご協力のほどをお願いいたします。

3. 標準コロナ対策に基づいて、職員が一丸となって対応をします

当ステーションは、医療法人 つじクリニックとともに、コロナ対応を定期的に見直しております。職員一同が、感染対策マニュアルに則った対策のもと業務を遂行し、職員が一丸となって対応していきます。

引き続きよろしくお願いいたします。

